

音楽のおくりもの Information

# Spire\_M

中学・高校版  
通巻第21号

ピアノ工場見学記

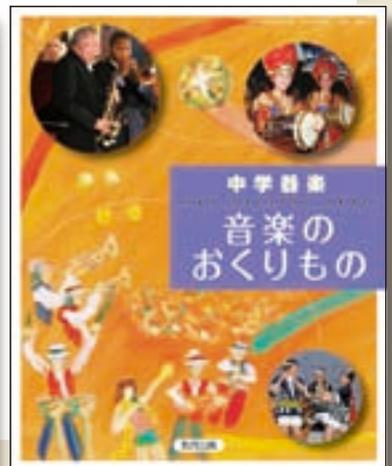
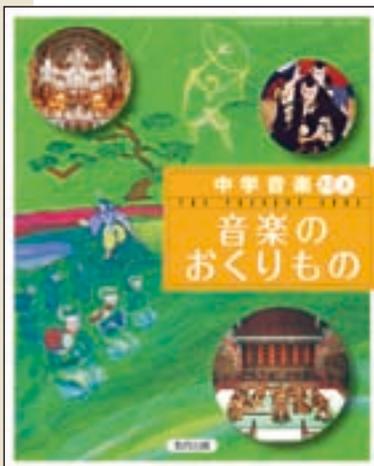
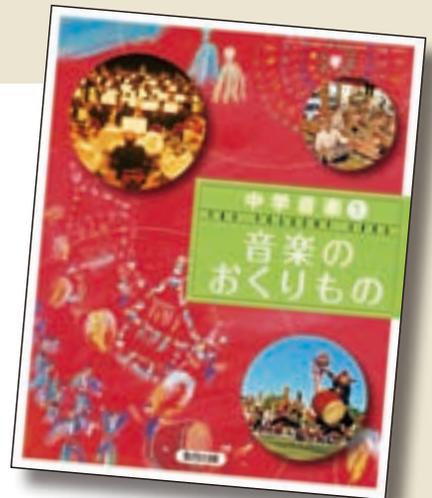
**指導事例**

音楽科自らが演奏し実践する箏の授業研究  
川崎市立柿生中学校 丸山 胤幸

## 新しい教科書のご紹介

平成24年版 中学音楽・器楽

# 音楽の おくりもの



教育出版



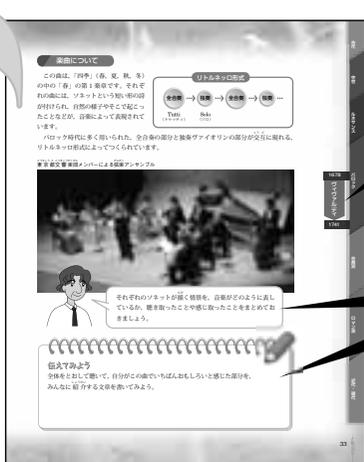


# 生徒が主体的に取り組める工夫をしました



今までの「音楽のおくりもの」にはなかった新しい試みの一部をご紹介します。

## 鑑賞教材



作曲者と音楽史（または歴史）的な背景が簡潔にわかる「音楽史ナビ」を新設

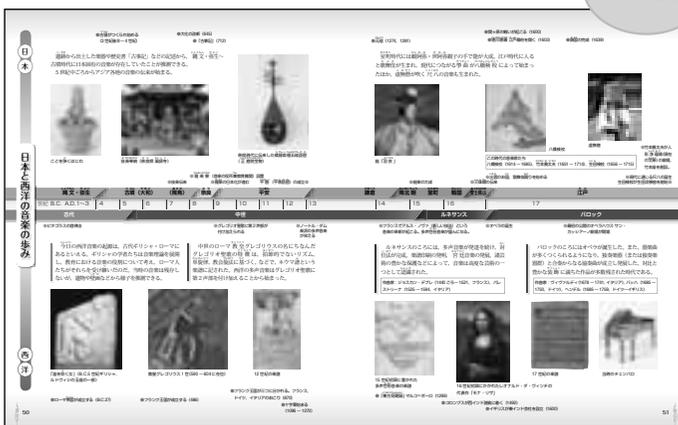
聴き取ったことや感じ取ったことをまとめるためのヒントとなる「投げかけの言葉」や、自分なりの価値を言葉で伝えるコーナー

1年p.33 「春」から 第1楽章

## 音楽史

2・3年下p.50  
「日本と西洋の音楽の歩み」

我が国の伝統音楽の理解を基盤とすることに配慮し、上段を日本音楽、下段を西洋音楽のコンテンツにしました。各学年で示した「音楽史ナビ」はここに集約されます。



## 楽典

各学年 p.74 に掲載した楽典の、折込み部分を開いたままでご使用いただくと、中学校で新しく習う用語や記号の意味を主体的に確認することができます。



1年p.28 「希望という名の花を」



# 授業に役立つ資料を充実させました



歌唱  
共通教材

日本の四季や自然の美しさを感じ取れる写真と、具体的な資料として参照できる写真を精選しました。また、作者が語った作品への思い (A Message for You) も適宜掲載しました。



2・3年下p.4 「花」

明治時代に江戸幕府最後の将軍、徳川慶喜の関係者が撮影したとされる隅田川と桜

作詞者 三木露風の言葉



1年p.20 「赤とんぼ」

A Message for You  
これは、私の小さい時の思い出である。「赤とんぼ」を作ったのは大正十年で、所は北海道函館付近のトラビスト修道院においてであった。ある日午後四時ごろに、窓の外を見て、ふと目の中に、翠の先に、じっと止まっているのであった。それが、かなり長い間、飛び去ろうとしない。私は、それを見ていた。こもりの娘が(自分がまだ幼かったころ)家で頼んだ子守娘がいた。その娘が、私を背負っていた。西の山の上に、夕焼けしていた。草の広場に、赤とんぼが飛んでいた。それを背負われている私は見た。そのことを覚えている。北海道で、赤とんぼを見て、思い出したことである。ちだいぶ大きくなったので、子守娘は、里へ帰った。山のと聞いたのは、嫁にいったということである。(三木露風) 畑というのは、私の家の北の方の畑である。(三木露風) から「若き日の三木露風」から



尾瀬のイメージをふくらます、浮き島、石楠花、水芭蕉、野の小径の写真

尾瀬ヶ原の位置がひと目でわかる地図

1年p.16 「夏の思い出」

折込みページ

折込みページを生かした見開き3ページのレイアウトです。

伝統音楽

学習活動のページ

資料のページ

日本の伝統音楽(鑑賞教材)では、学習活動のページにプラスして、豊富な資料のページを加えました。

2・3年上p.32折込み  
雅楽「越天楽」

楽器紹介

現在第一線で活躍している演奏家の方たちにご協力いただき、楽器紹介のページを全面的にリニューアルしました。

2・3年上巻末折込み  
「オーケストラの楽器」



# 道徳心を培う音楽家からのメッセージです



With My Heart  
音楽はメッセージ

1年巻頭ではピアニストのフジコ・ヘミングさんが、2・3年上では歌舞伎役者の市川團十郎さんが、そして器楽では林英哲さんをはじめとする和楽器の5人の名手たちが語ってくださったメッセージを掲載。示唆に富んだお話しは、道徳的にも意義ある内容です。

## With My Heart ウイズマイハート 音楽はメッセージ



### フジコ・ヘミングさんから みなさんへ

わたしは中学生のころ、あまり勉強が得意ではなく、勉強するより映画ばかり見ていました。でも学校や友達の家でピアノを弾くとみんなにほめられ、それがうれしくて、一生懸命に練習したのを覚えています。

ピアノでも好きじゃない曲をやらなきゃならないのはつらいけれど、人からほめられたり、「ああ、この曲すてきだな…、ぜひ弾いてみたいな」と思って取り組んだりするときは、とてもわくわくした気持ちになるものです。

これからのみなさんの運命には、どんなことが待ち受けているでしょう。楽しいことも、つらいこともあるでしょう。それはだれにもわかりません。

わたしがすごく感激した言葉に、「シェヴァイツァーの「人生のつらいこと、苦しいことを逃れる道は二つある。それは、音楽と奮である。」というがあります。

この世の中は生きていくのが大変なこともあって、それで、それを乗り越えるには音楽や、そう…動物を愛するような繊細な心を持ち続けることが大切だと思います。

音楽を聴いて「ああ、美しい…」と感じ、小さくて弱いものに優しい心を向けるような、人間的な人になってほしいなと思います。競争が一番になったり、お金をもうけたりすることだけが、人生最上なことではないですからね。

＊シェヴァイツァー (1875～1965)  
オルガン奏者として活動し、後に医師となり、アフリカのコンゴ（現在のガボン）で人々の治療と救済に努めた。ノーベル平和賞を受賞。



1年  
巻頭



フジコ・ヘミングさんから みなさんへ

## With My Heart 音楽はメッセージ

### 林英哲さんから みなさんへ

中学生になってビートルズのレコードを聴いて、その曲は、今でも覚えています。ビートルズがイギリスのどんなグループなのか全然知らなかったけれど、とにかく「カッコイイ」と思いました。その中でも特にドラム奏者の音が印象に残りました。

その頃、母親は本気でジャズが好きで、自分も一緒にジャズを聴いて、自分もジャズを聴きたんだったんだものだから練習を始めたんです。これがわたしの「五歳組」です。

で、覚えてくれる人がいなかったんで、手塚君しかいなかったけど、テレビ番組にドラム奏者が出るようになったんですよ。

若い頃にやっていたことを自分で覚悟して、黙してやるということは、練習をこく生きてくると思えます。そのためにやっていた練習は、大人になっても活かしていかないと、だれも待ってない。自分だけの練習です。そのためにやっていた練習は、大人になっても活かしていかないと、だれも待ってない。自分だけの練習です。

自分がやりたいと思ったことに、最初の一番が面白かったら、その一番を繰り返す勇気をもつことが、生きていく上で一番大切なことではないでしょうか。

和太鼓 林英哲さん  
三味線 今藤長十郎さん  
箏 尺八 市川團十郎さん  
尺八 市川團十郎さん  
箏 尺八 市川團十郎さん  
三味線 今藤長十郎さん  
篠笛 福原徹さん  
尺八 市川團十郎さん  
箏 尺八 市川團十郎さん

器楽  
巻頭

## With My Heart 音楽はメッセージ

### 市川 敏子

市川敏子の「お説教を笑って」自伝で書けることができますが、その中で書かれたお説教の面白さが伝わります。

正確でも構いません。役者でもドレスでも構いません。ぜひ日本の目につけてください。

### 三味線 今藤長十郎

「お説教を笑って」お説教の面白さが伝わります。お説教の面白さが伝わります。お説教の面白さが伝わります。

### 箏 福原徹

「お説教を笑って」お説教の面白さが伝わります。お説教の面白さが伝わります。お説教の面白さが伝わります。

### 尺八 市川團十郎

「お説教を笑って」お説教の面白さが伝わります。お説教の面白さが伝わります。お説教の面白さが伝わります。



# ピアノ工場見学記

行ってきまーす!



作:音楽編集部  
画:芳川 豊

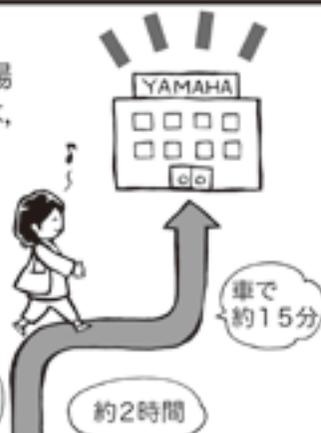


最近、工場見学が  
とても人気なのだそうです。



そこで私も、グランドピアノ工場の見学に  
参加してみることにしました。

今回見学する  
ヤマハ(株)掛川工場  
ハーモニープラザは、  
静岡県掛川市に  
あります。



大阪

掛川

東京

始めにヤマハのプロフィールビデオを  
見ます。



次はいよいよ工場見学です。  
工場の中は、スタッフの方が説明しながら案内していただきます。



工場の中は機械の大きな音があるので、説明を聞くためイヤホンをつけます。



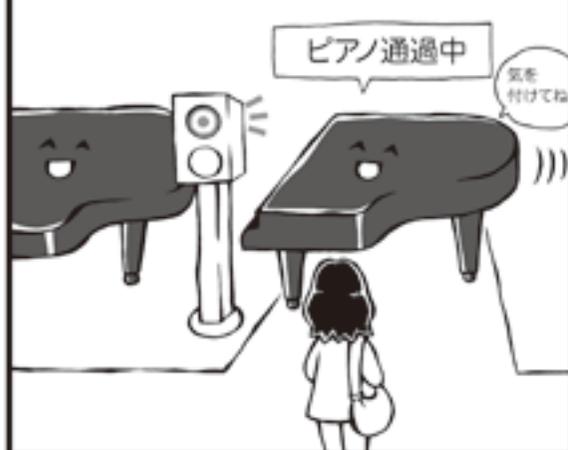
工場の出入り口はドアが二重になっていて、工場の中の湿度が変化しないように、片方のドアしか開かない仕組みになっています。



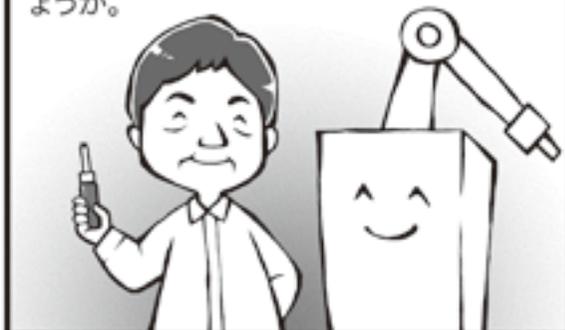
中に入ると、ピアノが製造ラインに並び、技術者がピアノを一台一台組み立てています。



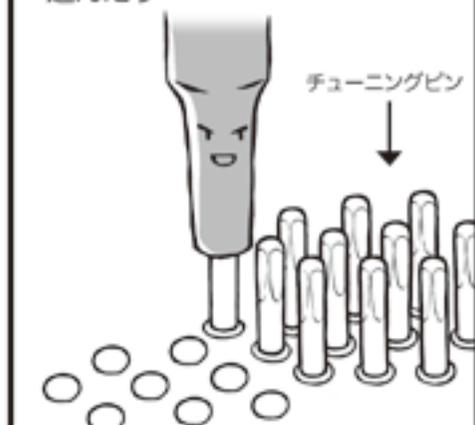
見学ルートがピアノが横断するところがあり、そこには信号機が設置されていました。



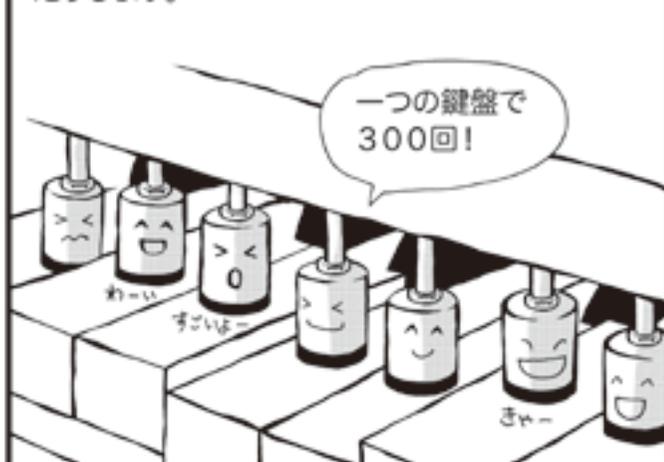
ピアノの製造も機械の導入が進んでいるようですが、熟練した技術者の感覚にはかなわない部分も多いようです。人間(技術者)と機械とが、それぞれの特性を生かして役割分担している…というところでしょうか。



機械は、チューニングピン(弦の一端を巻きつけるピン)を打ち込んだり…



鍵盤を何度も弾いてアクションの動きをなじませたりします。



技術者は弦を張ったり…



調律をしたり…



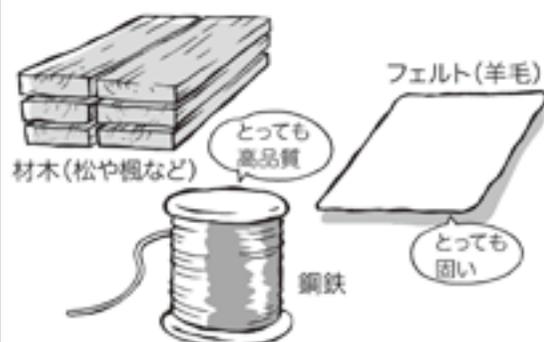
鍵盤、アクションの動きを整えたり(整調)…



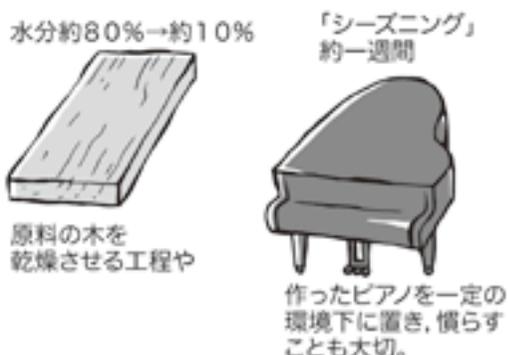
ハンマーの形や硬さを調整し、音色をつくったりします(整音)。



ピアノは、いろいろな種類の木や金属、フェルトなど、何と8000点もの部品からできているそうです！



そして、ピアノをつくるには下のような工程も含め、長い時間が必要なのだそうです。



最後に、ピアノを長持ちさせるコツを教えてくださいました。



帰りに、こちらの工場ならではの素敵なお土産をいただきました。



#### ■ 見学情報 ■

- ヤマハ株式会社 掛川工場 ハーモニープラザ  
TEL:0537-24-8069
- 工場見学実施日:予約制、毎週月曜日・水曜日・金曜日  
(祝日、年末年始、GW、夏季休業等を除く)
- 定員:40名  
※小中学校等、社会科見学でのお申し込みは、曜日、人数等のご相談に応じます。
- 開始時間:10:00~13:30~
- 所要時間:90分
- 入場料:無料
- 予約受付期間:2ヶ月先の同日まで予約可能。  
※同日が休業日の場合は、翌営業日
- お申込み方法:お電話にてお申込みください。
- 受付時間:平日9:30~17:00  
(年末年始、GW、夏季休業等を除く)



# 音楽科自らが演奏し実践する箏の授業研究

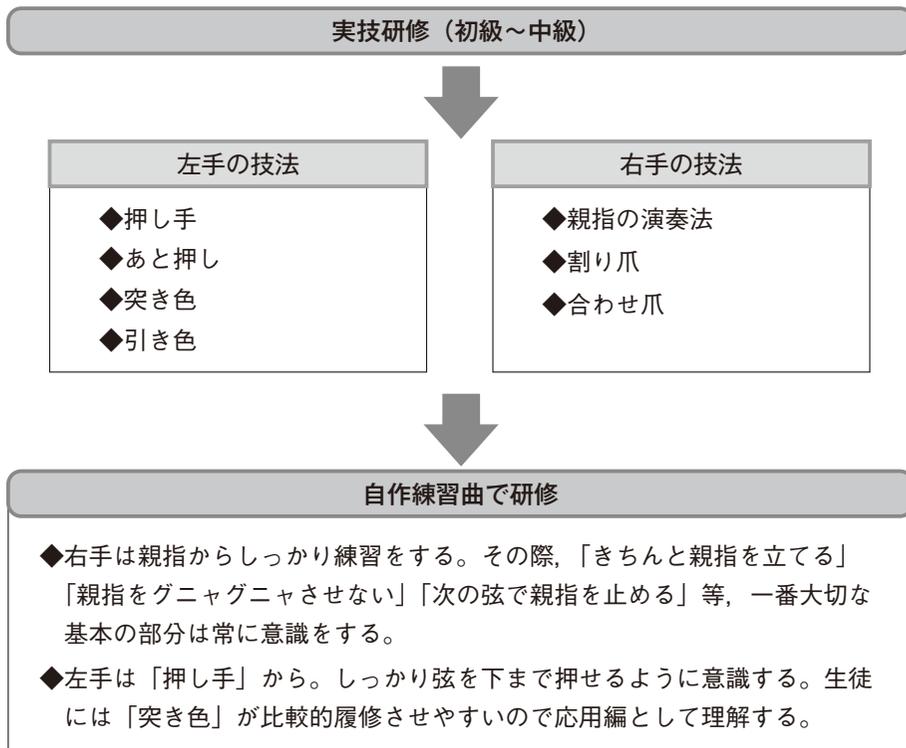
川崎市立柿生中学校 丸山 胤幸

## 1 ●はじめに

教員になりたての頃、教科書に採用されている鑑賞曲を可能な限り「生演奏」で授業したいと思い、とりわけ目新しい箏や尺八を習い始めた。箏は『六段の調』、尺八は『春の海』が目標。和楽器の奥深さを知るいい機会になった。この経験が後に地区研究のテーマとなり、何年も継続して研究討議する題材となる。『音楽科自らが演奏し実践する授業』。外部講師を招いて箏の授業を展開すれば、もちろんすばらしい生演奏のおまけつきで、生徒の興味関心も高まるころだろうが、音楽科の資質を上げることによって、これらをすべてカバーできるはずである。普段の授業で生徒一人ひとりの個性を生かせる音楽科が、さらに発展した授業展開をすることで、箏曲の魅力を感じ、日本の伝統文化への興味関心を高めることにつながればと考えた。

## 2 ●授業実践のための準備と研修

音楽科の教員自ら箏の授業を実践するため夏季休業を1日使い、地区音楽科教員と共に必要最低限の技法習得、授業展開例を研究・研修した。





(イ) 自作譜を利用しての実技導入

図1 (p.13) の楽譜を利用し、初期段階で大切な技法の確認をする。

(ウ) 自作譜を利用しての発展実技練習 (図2)

①個人のレベルに沿えるよう、三つのバージョンを用意。

②左手の技法である「突き色」に興味を持ち、難しいバージョンへの取り組みを意欲的に進める生徒が目立つ。

(エ) 自作譜『箏曲二十選』を利用し、箏譜を読めるようにする。(図3)

- ①例として全曲を班単位で展開。楽譜読み担当・演奏担当・判断担当等に分け、曲名を調べる。
- ②曲は誰にでもわかるような簡単な曲を準備した。
- ③調弦は平調子ではなく特殊な調弦を使用、洋曲でも対応できるようなものにした。

#### 4 ● 授業実践例2

下の指導案は「箏曲二十選」を利用し、《箏譜を読み、箏に親しみをもって演奏できる》ことを中心に据えたもの。五線譜ではまともに読めない生徒も、箏譜だと大多数の生徒が読むことができた。漢字が弦に直結していることが、その理由と考える。音がわかれば班の中でリズムが自然につき、曲名を判別することに至る。1時間の中で概ね全班が目標を達成できていた。五線譜から音にする作業が困難な生徒たちも、箏譜だと無理なく紙媒体を「音」に再現することができていた。

10. 第2時の展開

- ①目標 楽譜を読み、箏(こと)で演奏しよう。
- ②展開

| 「予想される生徒の反応」                                   | 学習活動                                       | ・教師の指導 ◆評価【評価方法】   |
|--|--|--|
|  | <b>1 「さくらさくら」を練習する。</b>                    |  |
| 「小学校の時にやったことがある」<br>「弦の場所がわからない」<br>「うまく音が出ない」 |  | ・経験のある生徒を班の中でうまく活躍させる。<br>・七の弦が箏の中心にあることを気づかせる。<br>・親指の立て方、薬指の使い方等々注意させる。  |
|  | <b>2 「さくらさくら」を演奏する。</b>                    |  |
| 「うまく演奏できた」<br>「五の弦に指が移動しない」                    |  | ・班員が全員ローテーションできるよう7回演奏する。<br>・指の当て方など注意した内容を演奏に活かせるようにする。<br><br>◆ 基本的な奏法を活かして演奏している。<br>【生徒の活動観察】                                   |
|  | <b>3 本時のねらいを確認する。</b>                      |  |
| 「いっぱい曲がある」<br>「ぜんぜんわからない」                      |  | ・箏譜の特徴に気づかせる。<br>・1曲に留まり過ぎないように注意させる。<br>・演奏役、聴き役など、班員の分担をうまく利用できるように注意させる。<br>・できるだけ多くの曲に触れるよう注意させる。                                |
|  | <b>4 楽譜の読み方を確認してから「箏曲二十選」を譜読みし、曲名を調べる。</b> |  |
| 「この曲わかった」<br>「どこかで聴いたことある」                     |  | ・グループ巡回しながら特徴あるフレーズに気づかせる。<br>・班員全員でそれぞれ意見を出し合えるよう雰囲気作り注意させる。<br><br>◆ 基本的な奏法を活かして演奏している。<br>◆ 箏独特の奏法に注意して表現を工夫している。<br>【生徒の活動観察】    |
|  | <b>5 班毎に曲名を発表し、演奏する。</b>                   |  |
| 「あの曲だったんだ」<br>「うちの班もわかった」                      |  | ・気がついた班のフォローも忘れないようにする。<br>・まったく選曲されていない曲を教師自ら演奏し、曲名を引き出すことも考える。<br><br>◆ 基本的な奏法を活かして演奏している。<br>◆ 箏独特の奏法に注意して表現を工夫している。<br>【生徒の活動観察】 |
|  | <b>6 気づいたことを発表する。</b>                      |  |
| 「箏の楽譜が簡単だ」<br>「五線の方が慣れている」                     |  | ・五線と箏譜との違いを気づかせる。  |

#### 5 ● 終わりに

この研究も今年で5年目を迎え、いろいろな形で発展してきた。箏が一面しかない学校も区内で協力し、期間を決めて各学校から一斉貸し出しすることにより、授業時には十面程度で実施できるよう環境を整え、どの学校でも同じように箏の授業ができるようになった。また教材を共通化することで、さらに内容を深めることもできた。教師が演奏できることでのメリットは多く、演奏家では気がつかない点も大きく取り上げることに、どの生徒でも興味関心を持って授業を受けることができるようになる。箏への苦手意識を無くすことは決して難しいことではない。今後も日本の音楽の良さや奥深さを身近に感じてもらえるよう、テーマを追求していきたいと考える。



第9回

# 地球となかよし

## メッセージ

### 作品募集(2011年度)

「地球となかよし」という言葉から感じたり、考えたりしたことを、  
写真(またはイラスト)にメッセージをつけて表現してください。

2010  
入選作品

応募  
資格

小学生・中学生(数名のグループ単位での応募も可)

作品  
テーマ

- ①身のまわりの自然が壊されている状況を見て感じたことや、自然環境や生き物を守るための取り組み
- ②さまざまな人との出会いを通して、友好の輪を広げた体験、異文化交流、国際理解に関すること
- ③その他、「地球となかよし」という言葉から感じたり、考えたりしたこと

応募  
期間

2011年7月1日～9月30日  
詳細は「優秀作品展示室」とあわせてホームページをご覧ください。

### 「家族の一員」



ふと外を見ると舌を出し、幸せそうに寝いまと一緒に散歩をしている犬を見て、つられて笑顔になった。ペットは、人々の心を癒し、落ち着かせたり、楽しませてくれたり、人々のために貢献しているのに対し、私たちはどうだろう。

ある人は虐待を繰り返し身勝手な行為でペットを苦しませている。約四十万頭というのは、年間、犬や猫が殺処分されている数。これが今起きている現状だ。しかしペットはくから放つておかれ、捨てられても愛し続け、いつかきつと迎えにきてくれると願いながら待っている。ここまで思う訳はただ一つ、彼らには飼い主しかいないし家族だからだ。

一度、ペットの視方を変えてみてはどうだろう。尊い命が一つ消えずに済み、一步「地球となかよし」に近づくことが出来るかもしれない。

◎主催/教育出版 ◎協賛/日本環境教育学会  
◎後援/環境省、日本環境協会、全国小中学校環境教育研究会、毎日新聞社、毎日小学生新聞  
\*協賛・後援団体は昨年実績で、継続申請中です。

応募者全員に  
参加賞が  
もらえるよ

応募の決まりなど詳しくはホームページを見てね

<http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/>

 **教育出版**

「地球となかよし」事務局  
TEL 03-3238-6982 FAX 03-3238-6975  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10

中学・高校音楽通信 Spire\_M [2011年 春号] 2011年 3月 31日 発行

編集: 教育出版株式会社編集局 発行: 教育出版株式会社 代表者: 小林一光

印刷: 大日本印刷株式会社

発行所: 教育出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10

電話 03-3238-6864 (お問い合わせ)

URL <http://www.kyoiku-shuppan.co.jp>



## なかよし宣言

わたしたちをとりまく自然や社会は、科学技術の進展や国際化、情報化、高齢化などによって、今、大きく変わろうとしています。このような社会の変化の中で、人間や地球上のあらゆる命がのびのびと生きていくためには、人や自然を大切にしながら、共に生きていこうとする優しく大きな心をもつことが求められています。

わたしたちは、この理念を「地球となかよし」というコンセプトワードに込め、社会のさまざまな場面で人間の成長に貢献していきます。

|       |  |
|-------|--|
| 北海道支社 | 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 3-1-44 ヒューリック札幌ビル 6F<br>TEL: 011-231-3445 FAX: 011-231-3509       |
| 函館営業所 | 〒040-0011 函館市本町 6-7 函館第一生命ビルディング 3F<br>TEL: 0138-51-0886 FAX: 0138-31-0198             |
| 東北支社  | 〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F<br>TEL: 022-227-0391 FAX: 022-227-0395      |
| 中部支社  | 〒460-0011 名古屋市中区大須 4-10-40 カジウラテックスビル 5F<br>TEL: 052-262-0821 FAX: 052-262-0825        |
| 関西支社  | 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 1-6-27 ヨシカワビル 7F<br>TEL: 06-6261-9221 FAX: 06-6261-9401           |
| 中国支社  | 〒730-0051 広島市中区大手町 3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル 5F<br>TEL: 082-249-6033 FAX: 082-249-6040 |
| 四国支社  | 〒790-0004 松山市大街道 3-6-1 岡崎産業ビル 5F<br>TEL: 089-943-7193 FAX: 089-943-7134                |
| 九州支社  | 〒810-0001 福岡市中央区天神 2-8-49 ヒューリック福岡ビル 8F<br>TEL: 092-781-2861 FAX: 092-781-2863         |
| 沖縄営業所 | 〒901-0155 那覇市金城 3-8-9 一粒ビル 3F<br>TEL: 098-859-1411 FAX: 098-859-1411                   |